

「地下鉄西神・山手線板宿駅大規模改修工事設計業務」
公募型簡易プロポーザル 参加表明書作成要領

1. プロポーザルによって選定される設計者の業務

プロポーザルによって選定される設計者の業務は、**地下鉄西神・山手線板宿駅大規模改修工事**にかかる基本・実施設計業務等の実施に関することとします。

2. 参加表明書の提出

(1) 参加表明書の提出は、原則として電子メールによるものとし、以下の手順で作成したファイルを提出してください。提出書類の内容及び提出方法は、以下「公募型簡易プロポーザル 説明書」5. 手続等によることとします。

- ① 参加表明書（様式1）に必要事項を入力する。
- ② 提出書類すべてを PDF 形式に変換する。
- ③ 一つのフォルダに入れ、フォルダ名に業務名と事業者名を記載する。
- ④ 圧縮し、パスワード付き ZIP 形式のファイルとする。

※ファイル作成後、提出前にウィルスチェックを実施し、電子メールで提出してください。
送信後は、電話にて到達確認及びパスワードを通知してください。

(2) その他

- ① 提出された技術資料は返却しません。
- ② 記載漏れや評価の対象とならない項目があった場合でも、差し替えは認めません。
作成の際は本作成要領と「参加表明書記載例」を遵守してください。

3. 参加表明書に添付する技術資料の記載要領及び注意事項

(1) 共通事項

- ・参加表明書に添付する技術資料は、別添の書式（様式1(2)～(7)）により作成してください。
- ・用紙の大きさはA4判タテとします。

(2) 事務所及び協力事務所の体制（様式1(2)）

- ・事務所全体の技術者総数について記載してください（本設計業務委託に配置する技術者数ではありません。）。なお、設計共同体の場合は、代表設計事務所及び構成設計事務所の合計人数を記載してください。
- ・業務の一部を再委託し協力事務所が入る場合は、※2欄に人数を記載してください。

(3) 事務所の実績（様式1(3)）

事務所の実績について、次の①～⑥に留意して記載してください。なお、業務の一部を再委託し協力事務所が入る場合において、協力事務所の実績は記載できません。

- ①同種又は類似業務実績は、平成13年4月以降の実績とし、次のとおりとします。

※設計業務の完了年月日が平成13年4月以降であり、参加表明書提出期限日において施工又は完成した施設の設計業務とします。

評価項目	評価事項	
業務概要	同種	駅舎※1の改修工事で対象範囲の床面積の合計が2,000㎡以上の設計業務
	類似A	床面積の合計が2,000㎡以上の駅舎の新築・増築※2・改築※2工事の設計業務
	類似B	駅舎のコンコース部分を含む改修工事で対象範囲の床面積の合計が2,000㎡未満の設計業務

※1 駅舎とは、鉄道の駅の建物（地上駅、地下駅は問わない）とします。

※2 増築または改築の場合、対象となる床面積は、増築または改築部分とします。

- ②記載する件数は、5件以内とします。
- ③同種又は類似業務の実績の記載に当たっては、同種業務の実績を優先するものとします。
- ④同一施設は基本・実施設計が別契約である場合も1件の実績とします。
- ⑤同一の設計業務で複数の棟がある場合も1件の実績とします。
- ⑥業務実態について、以下(イ)～(ハ)の項目を記載してください。

(イ)業務名称

- ・契約名称を記載してください。
- ・契約名称から新築・増築・改築・改修等のいずれかが判別しがたい場合は、()内に補足してください。

(ロ)発注者

- ・発注機関名を記載してください。
- ・再委託を受けた業務の場合は契約相手方を記載し、()内に事業主を記載してください。

(ハ)施設の概要

- ・施設名称、用途、構造・階数、延べ面積を記載してください。

(ニ)設計業務完了年月日

(ホ)工事着手年月日

(ヘ)業務概要

- ・同種、類似A又は類似Bのうち該当するものに○をつけてください。

- (4) 管理技術者の経歴等（様式1(4)）、主任技術者（積算担当を除く）の経歴等（様式1(5)－1）、積算担当主任技術者の経歴等（様式1(5)－2）

- ①各技術者の経歴等について、以下(イ)～(ハ)の項目を記載してください。

(イ)氏名

- ・担当技術者の氏名を記載してください。

(ロ)年齢

- ・担当技術者の年齢（令和3年4月1日点）を記載してください。

(ハ)所属・役職

- ・担当技術者の所属する組織及び役職を記載してください。

(ニ) 保有資格等

- ・（様式1(2)）に記載された各分野の資格の中から担当技術者が保有する資格を記載してください。
- ・実務経験年数を記載してください。

(ホ) 同種又は類似業務の実績

- ・3.(3)①に記載された業務に該当する実績について記載してください。
- ・記載する件数は、2件以内とします。なお、以前に所属した事務所での実績の記載も可としますが、その旨を明記してください。
- ・3.(3)③～⑤に記載された内容に留意し、3.(3)⑥の(i)～(h)の項目を記載してください。
- ・記載した実績について、分担業務分野及び携わった立場（管理技術者、担当主任技術者、担当技術者に該当する立場のいずれか）を（ ）内に記載してください。
- ・積算分野の担当主任技術者については記載不要です。

(ハ) 手持ち業務の状況

令和3年11月1日時点における手持ちの設計業務（特定後未契約の物も含む。）について、次の(i)～(iii)の項目を記載してください。ただし、工事監理業務は除きます。

(i) 業務名称

- ・契約名称を記載してください。
- ・契約名称から新築・増築・改築・改修等のいずれかが判別しがたい場合は、（ ）内に補足してください。

(ii) 発注者

- ・発注機関名を記載してください。
- ・再委託を受けた業務の場合は契約相手方を記載し、（ ）内に事業主を記載してください。

(iii) 業務概要

- ・対象施設の施設用途及び規模・構造を記載し、分担業務分野及び携わった立場（管理技術者、担当主任技術者、担当技術者に該当する立場のいずれか）を（ ）内に記載してください。

(iv) 履行期間

(5) 若手技術者の経歴等（様式1(6)）

若手技術者を配置する場合（業務の一部を再委託する協力事務所を含む。）に、下記の事項を記載してください。また、各分野の担当主任技術者の記載は可としますが、管理技術者の記載は不可とします。

①氏名

- ・若手技術者の氏名を記載してください。

②年齢

- ・若手技術者の年齢（令和3年4月1日時点）を記載してください。

③経験年数

- ・設計業務等に携わった年数を記載してください。

④所属、役職

- ・若手技術者の所属する組織及び役職を記載してください。

⑤保有資格

- ・（様式1(2)）に記載された各分野の資格の中から若手技術者が保有する資格を記載してください。

⑥担当分野

- ・意匠、電気、機械、積算のうち、技術者が担当する分野を記載してください。

(6) 協力事務所の名称等（様式1(7)）

業務の一部を再委託する場合は、協力事務所の名称、再委託する理由及び内容等を記載してください。

(7) その他

設計共同体で参加する場合は、以下の事項に注意してください。

①設計共同体による参加の場合、参加表明書提出時又はそれ以前において、設計共同体結成に係る協定書等の提出は必要としませんが、設計共同体が委託先候補事務所として決定した場合は、契約締結交渉前に「設計共同企業体協定書」を提出してください。

②設計共同体を構成する設計者が、神戸市に設計事務所概要の情報提供をしていない場合、参加表明書の提出までに事務所概要を提出してください。

③設計共同体の構成等について

- ・設計共同体の構成、業務分担率等については参加表明書に明記してください。
- ・設計共同体の代表設計事務所は、構成設計事務所の中で、業務分担率が最も大きいものとしてください。
- ・設計共同体における業務分担率は事務所ごとの率を合計したとき、100 となるように記載してください。

④（様式1(2)）について

- ・事務所及び協力事務所の体制（技術者数・資格）は、設計共同体を構成する各事務所の技術者総数としてください。

⑤（様式1(3)）について

- ・事務所の同種又は類似業務実績は、設計共同体を構成する各事務所の実績を合わせて5件以内とします。